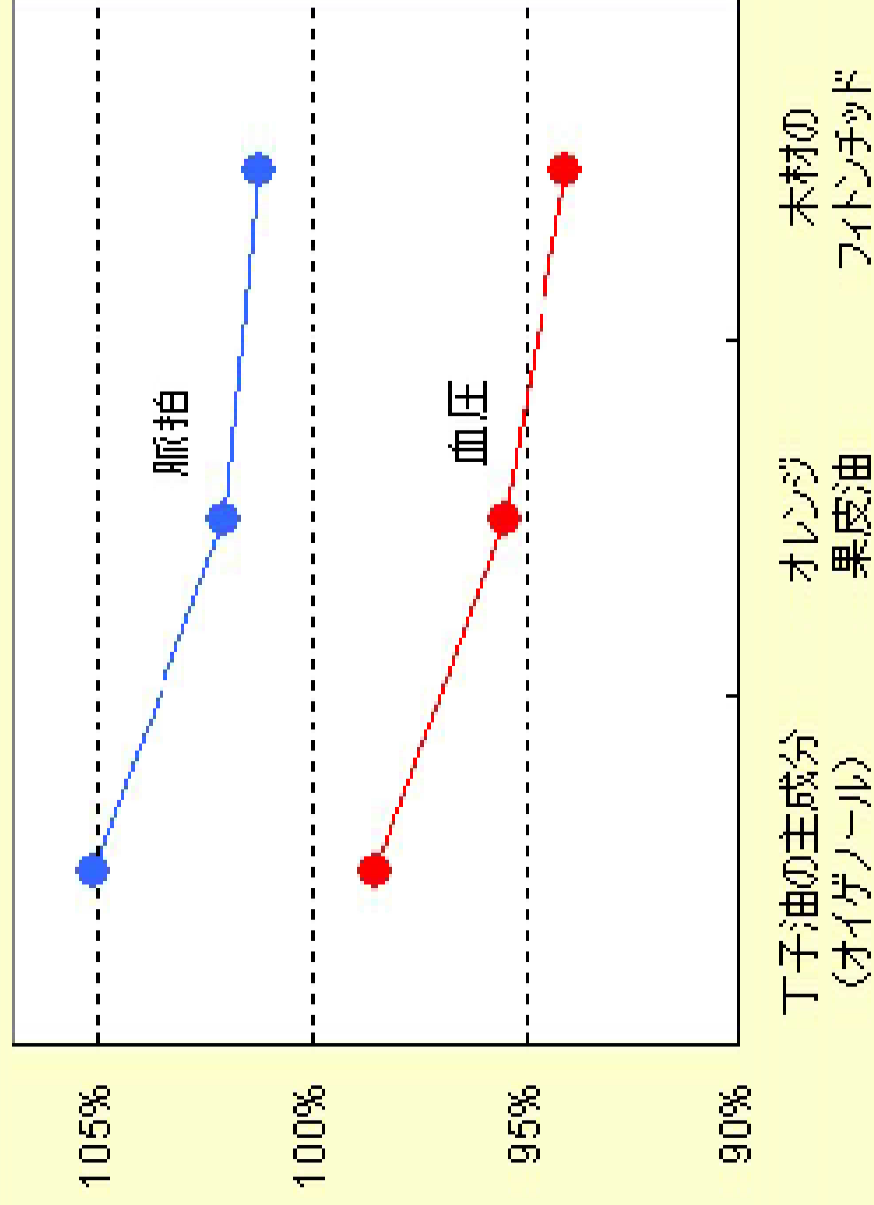
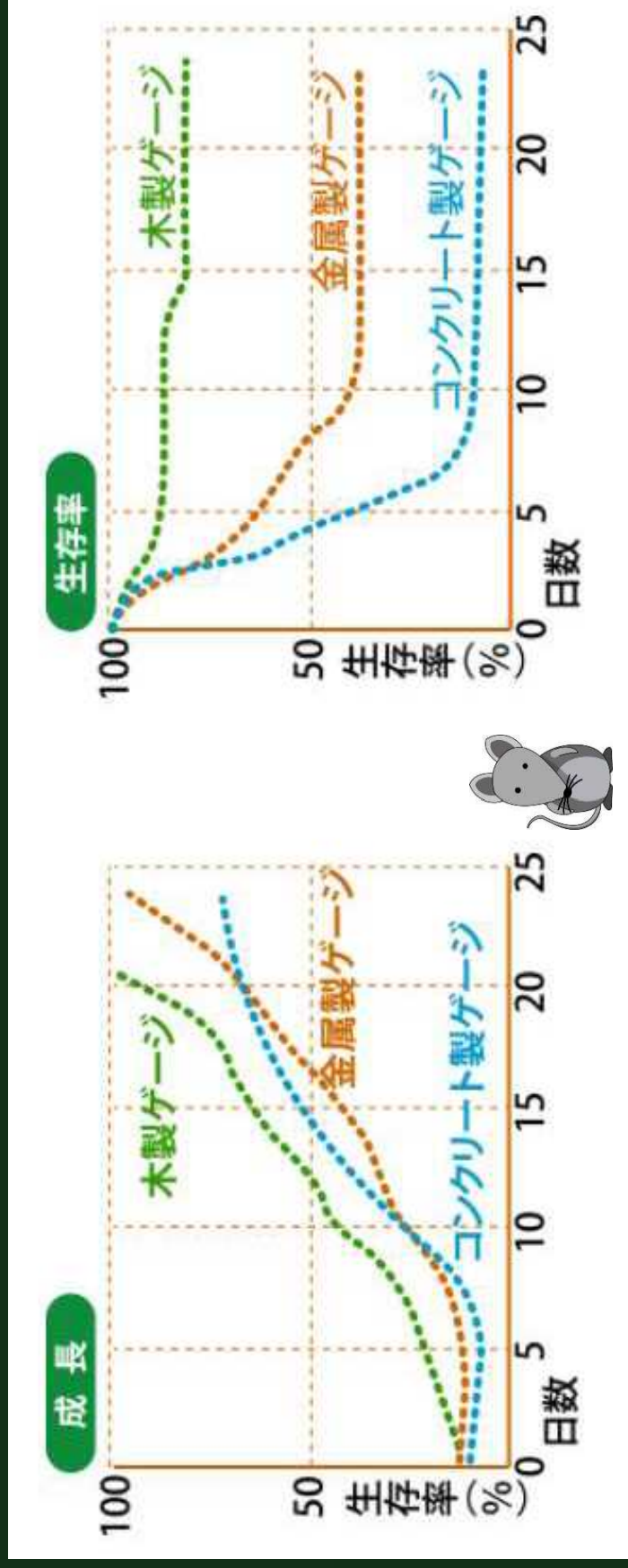


におい成分 の効果

木の香りによる血圧の低下

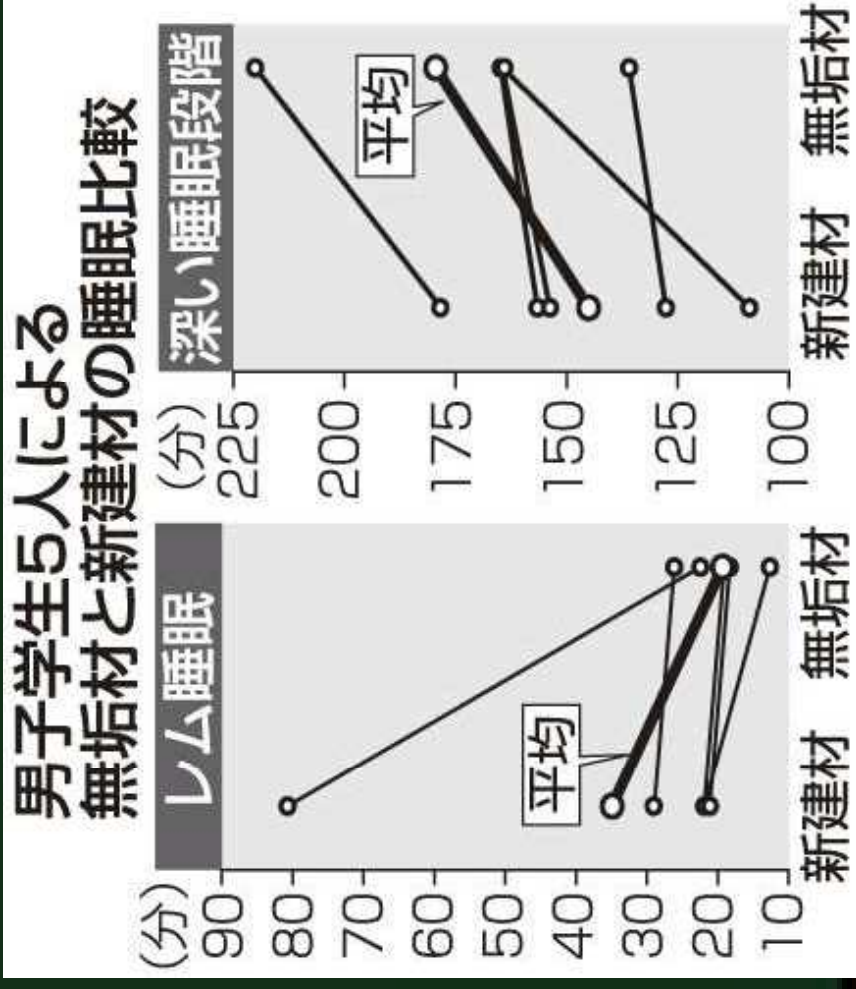


マウスの生存率



生物学的評価方法による各種材質の居住性に関する研究(1988)より

睡眠への効果



触感の効果

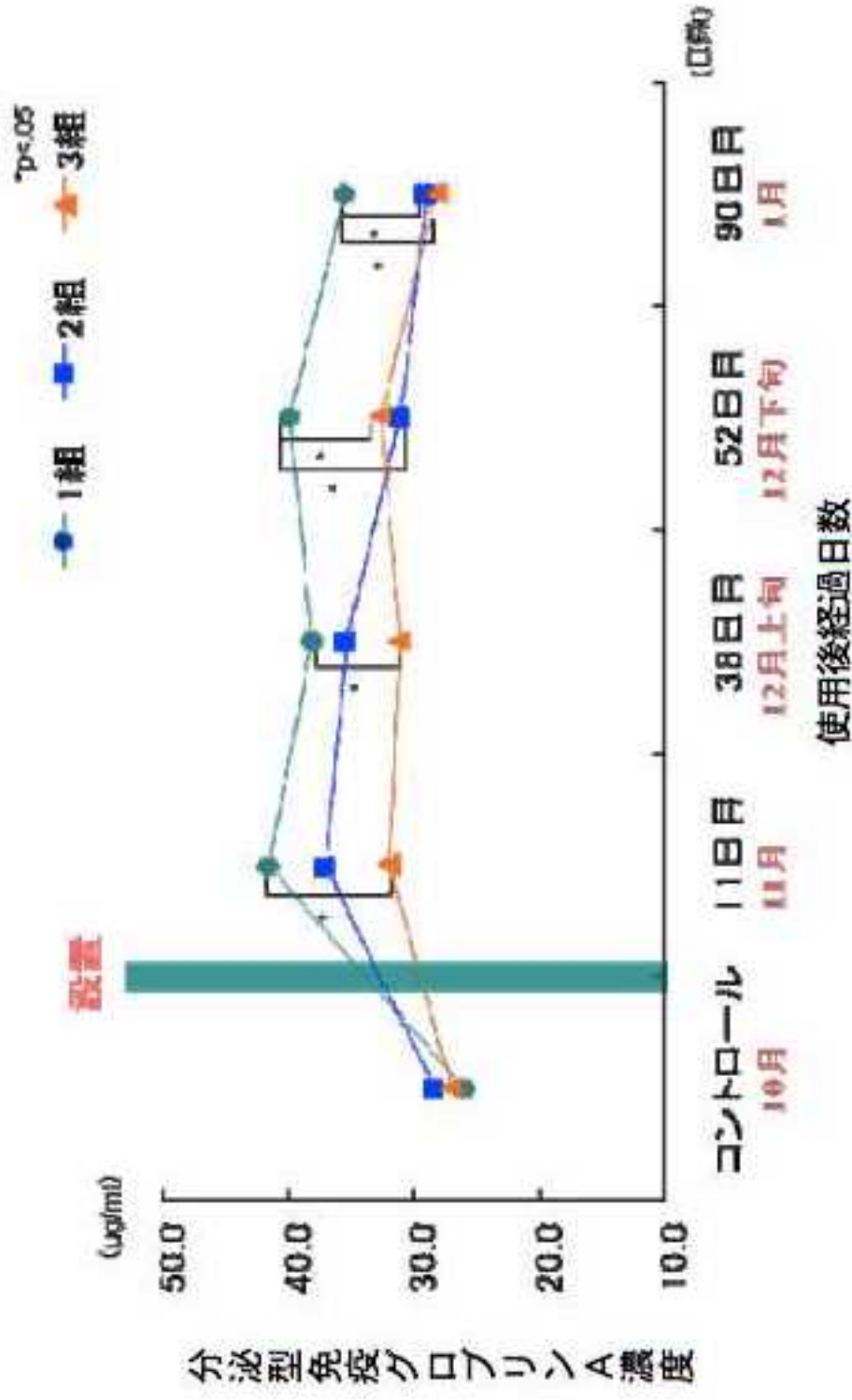


図2 小国スギ製の机・椅子の使用と s-IgA 濃度
(綿貫茂喜：第60回日本木材学会大会公開シンポジウム (2010) より抜粋)

こどもの育ちと木材

- 子どもたちが
集中して遊ぶ
大きな声を出さない
周りの子どもと仲良く遊ぶ
表情がやわらかい

物理的要因
化学的要因
心理的要因



実験

- 室内環境(床材質)の違いが母子の行動反応に与える影響について検討する。
- 母子の行動変化を示す特徴的行動を再分析、抽出し、新たなコーディングシートと評価指標に基づく分析を行った。
- <分析視点>
 - 子の遊び行動
 - 子の遊びの自立性
 - 母親の見守り行動
 - 母子の姿勢



子の遊び率

子の遊び率＝全計測時間に占める遊び行動の割合
($= \text{全遊び時間} / \text{全計測時間} \times 100$)

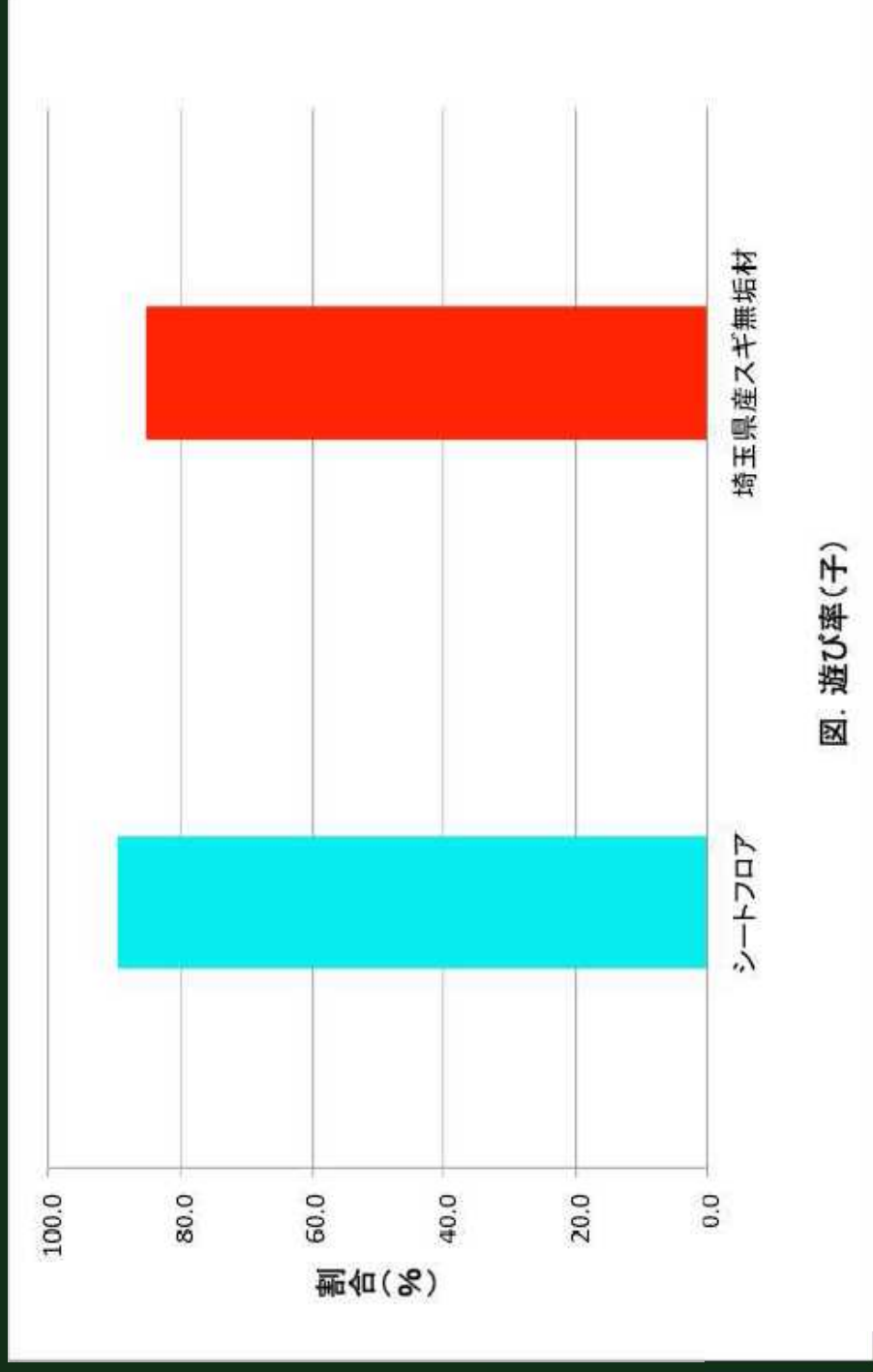
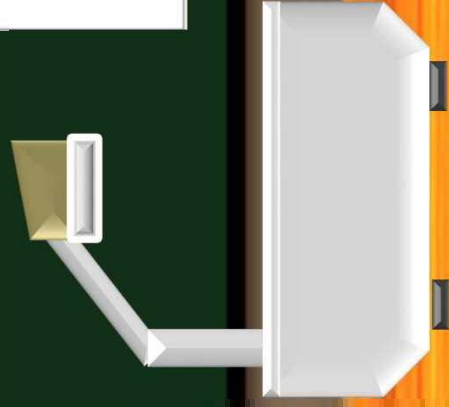
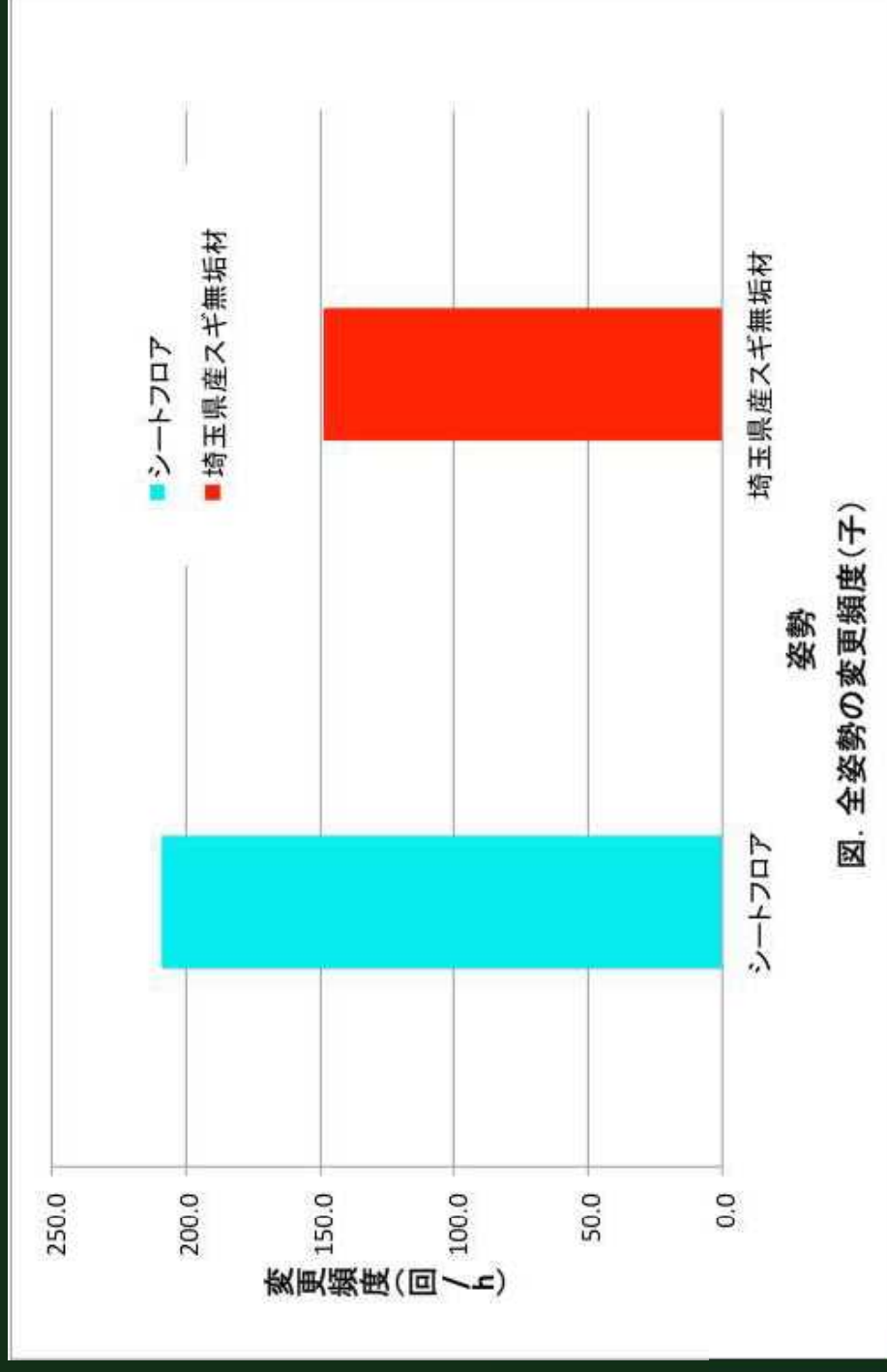


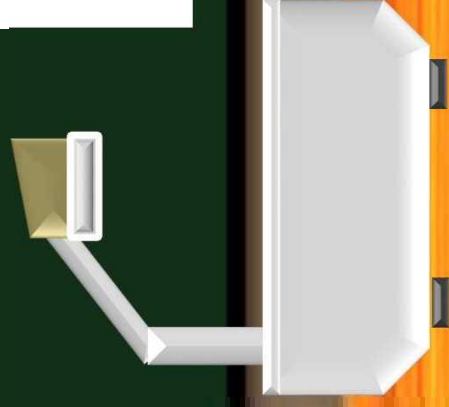
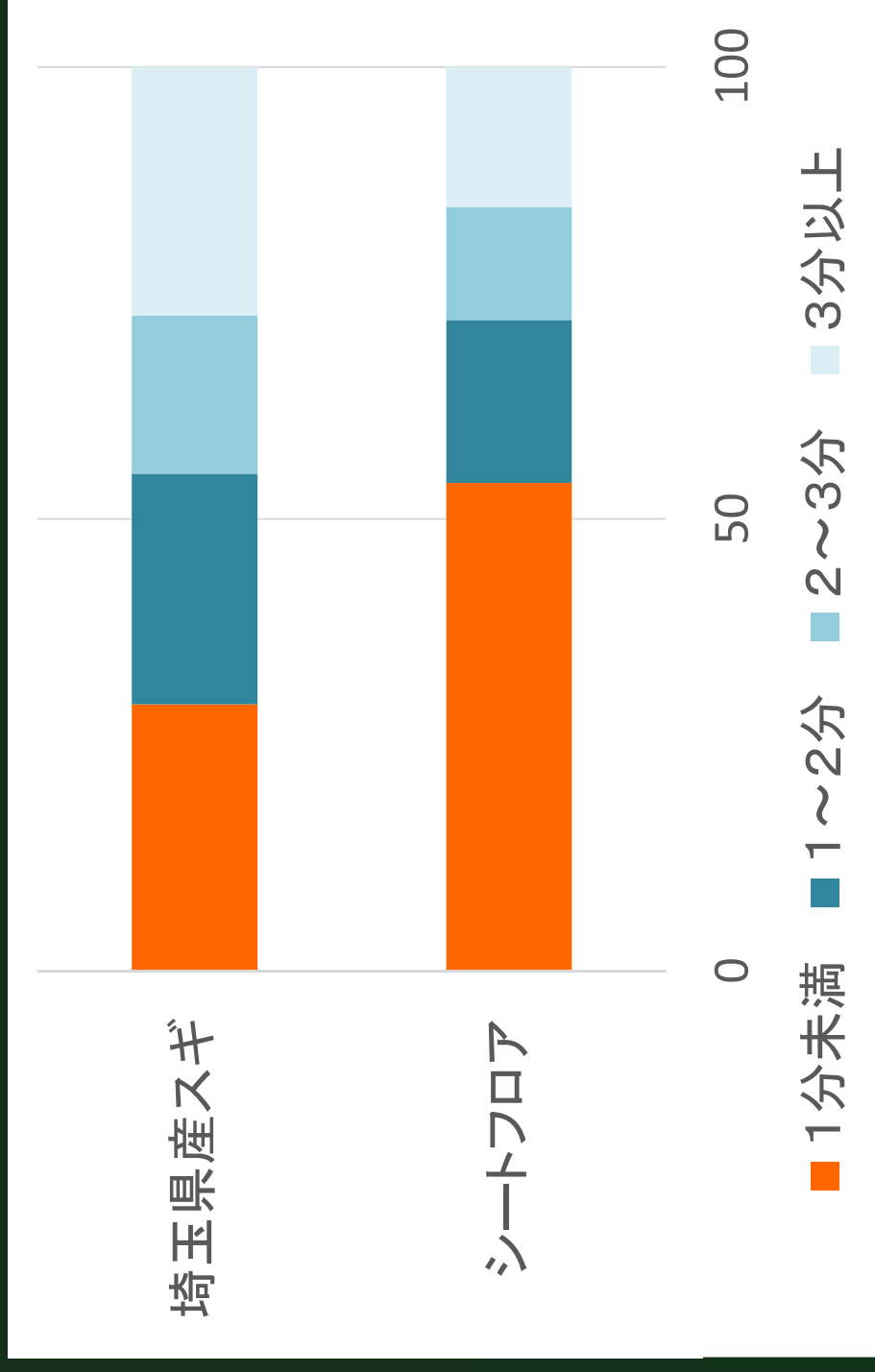
図. 遊び率(子)



子の姿勢の変更頻度



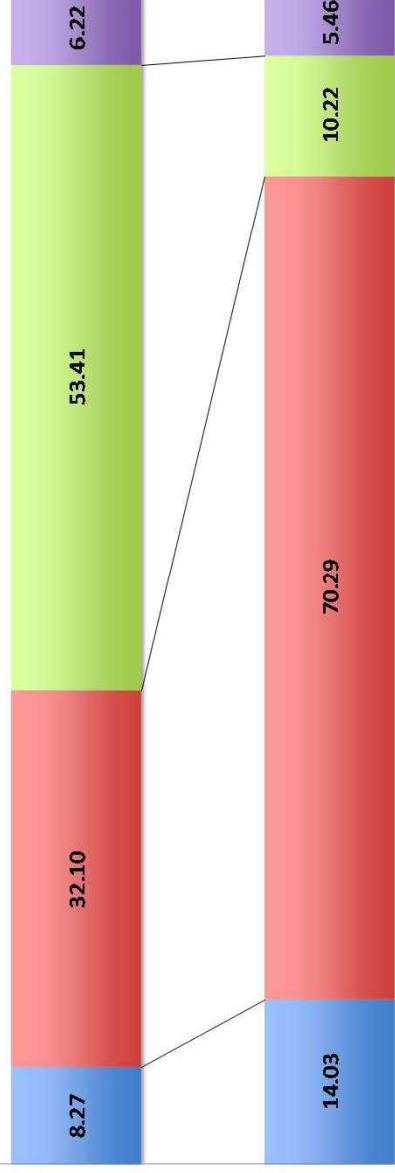
子の遊び集中度(集中した遊びの発生率)



幼児の遊び行動と関わり合い

- 何もしない・傍観者の行動
- 連合的・協同的遊び
- 孤立的・平行的遊び
- 保育士/実験者と遊び・関わり

スギ無垢材 シートフロア



遊びの発現時間の構成比

木材にはどのような力があるか？

- 木材利用のメリット・デメリット

木材の持つ触感、視覚特性など、好ましい影響をあたえうる諸特性を木材が有している。

木材の持つ特性が、学校生活、文化、子供の心理に与える影響

- 子どもの育ちに及ぼす木のちから

埼玉県、長野県、玉川村の調査

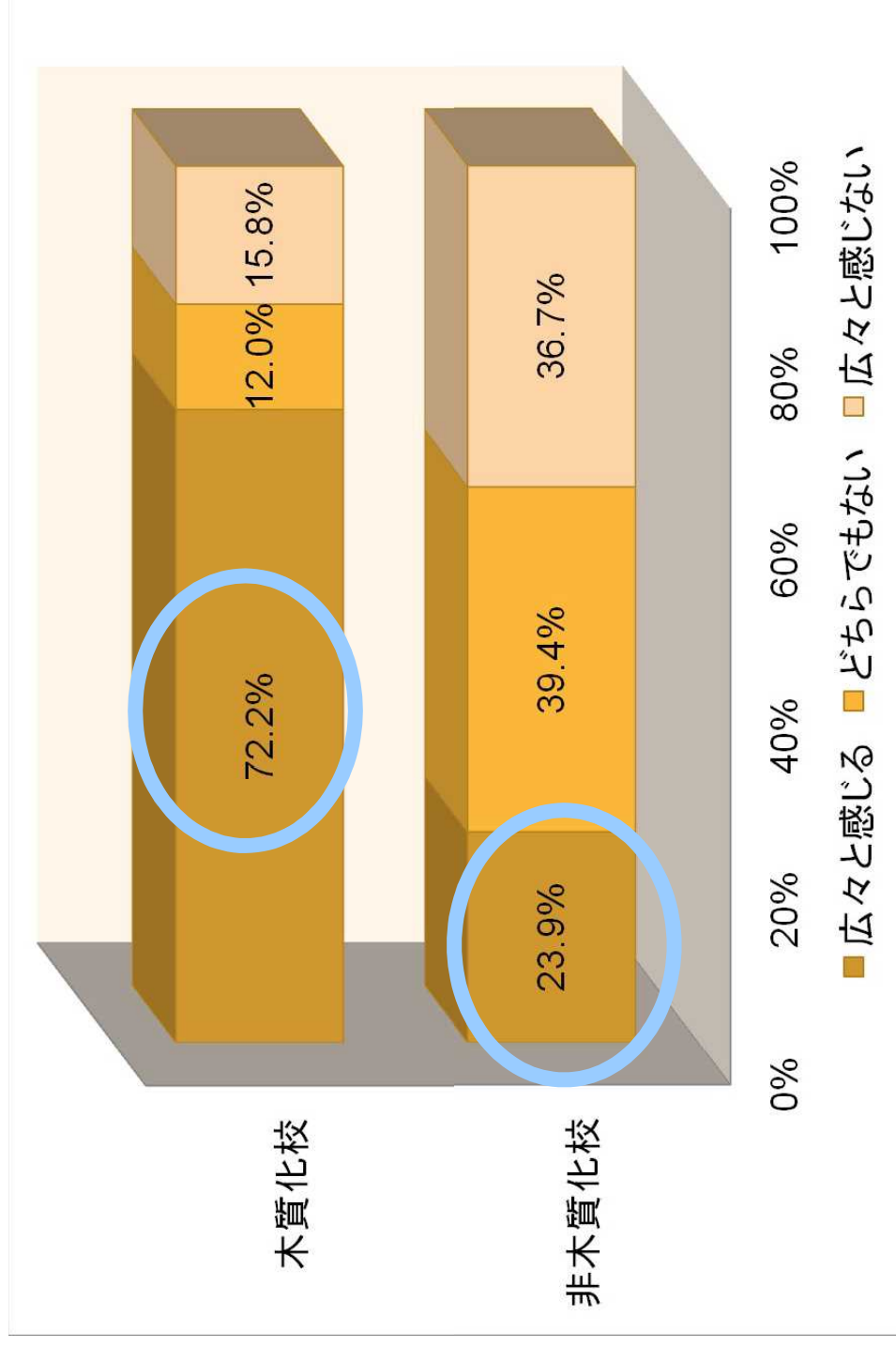
- ・ 学校の内装木質化に関する共同研究チーム(長野県・埼玉県・玉川村), 2005

2つの気づき

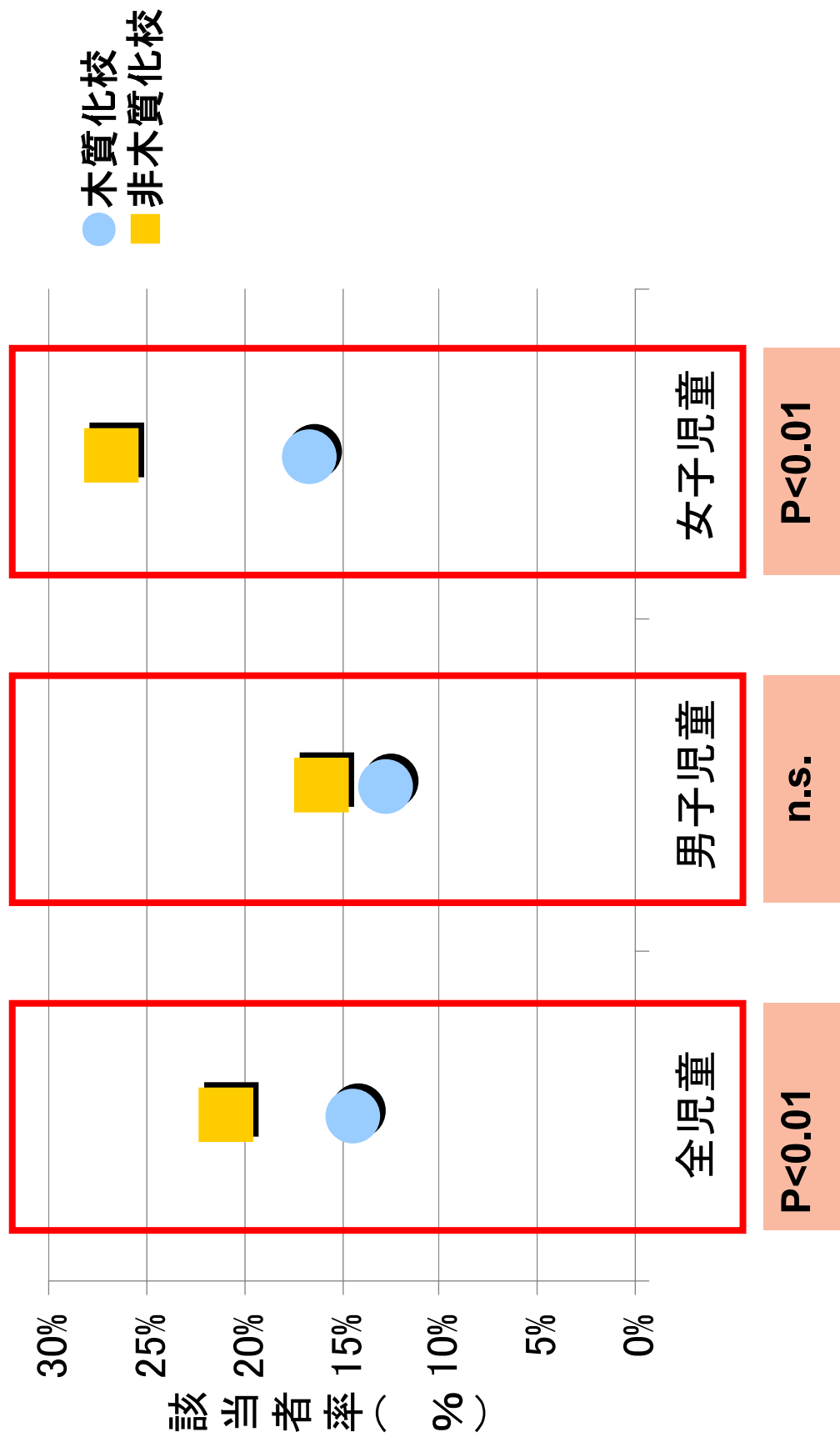
- ①教室にいない子どもたち
- ②木質化がもたらす学校文化



教室空間に対する 「広々とした」イメージの差



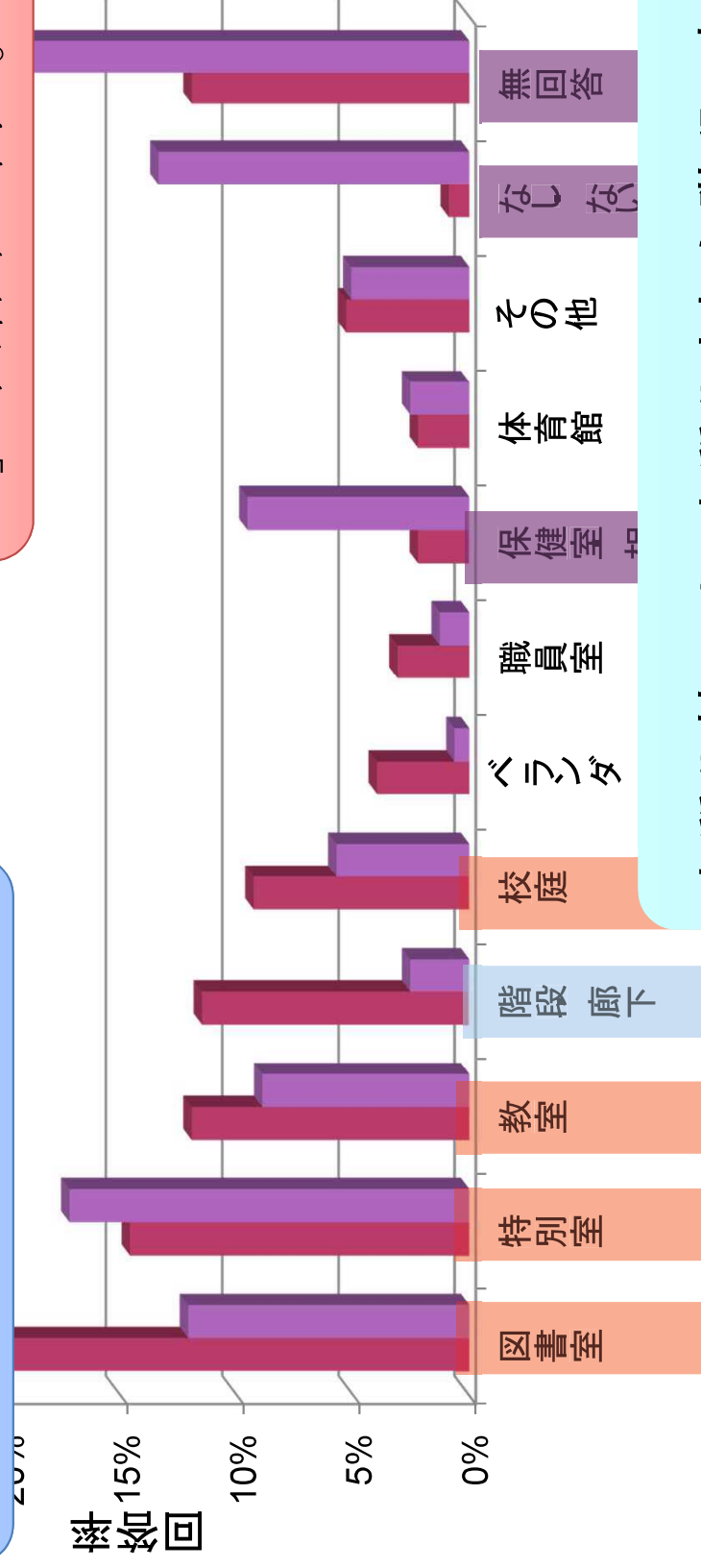
ストレス反応調査



児童の活動範囲とお気に入り場所

図書室、特別室、教室、校庭は、児童の「お気に入り」の場所である。

非木質化校では、「保健室」、「無回答」、「なし・ない」の回答率が高い。



木質化校では、木質化された階段、廊下もお気に入り場所とされている。

校舎別に見

学校間の木質化状況を比較する指標として

木質率

「普通教室およびこれに隣接する廊下の総面積に占める
木質系部材で構成される面積の割合」

木視率

「普通教室およびこれに隣接する廊下の総面積に占める
みえがかりの木材(木質材料を含む)面積の割合」

木材の使用状況を数値として表し各種調査の結果と対照。

木質率と教員の校舎・教室イメージとの関係

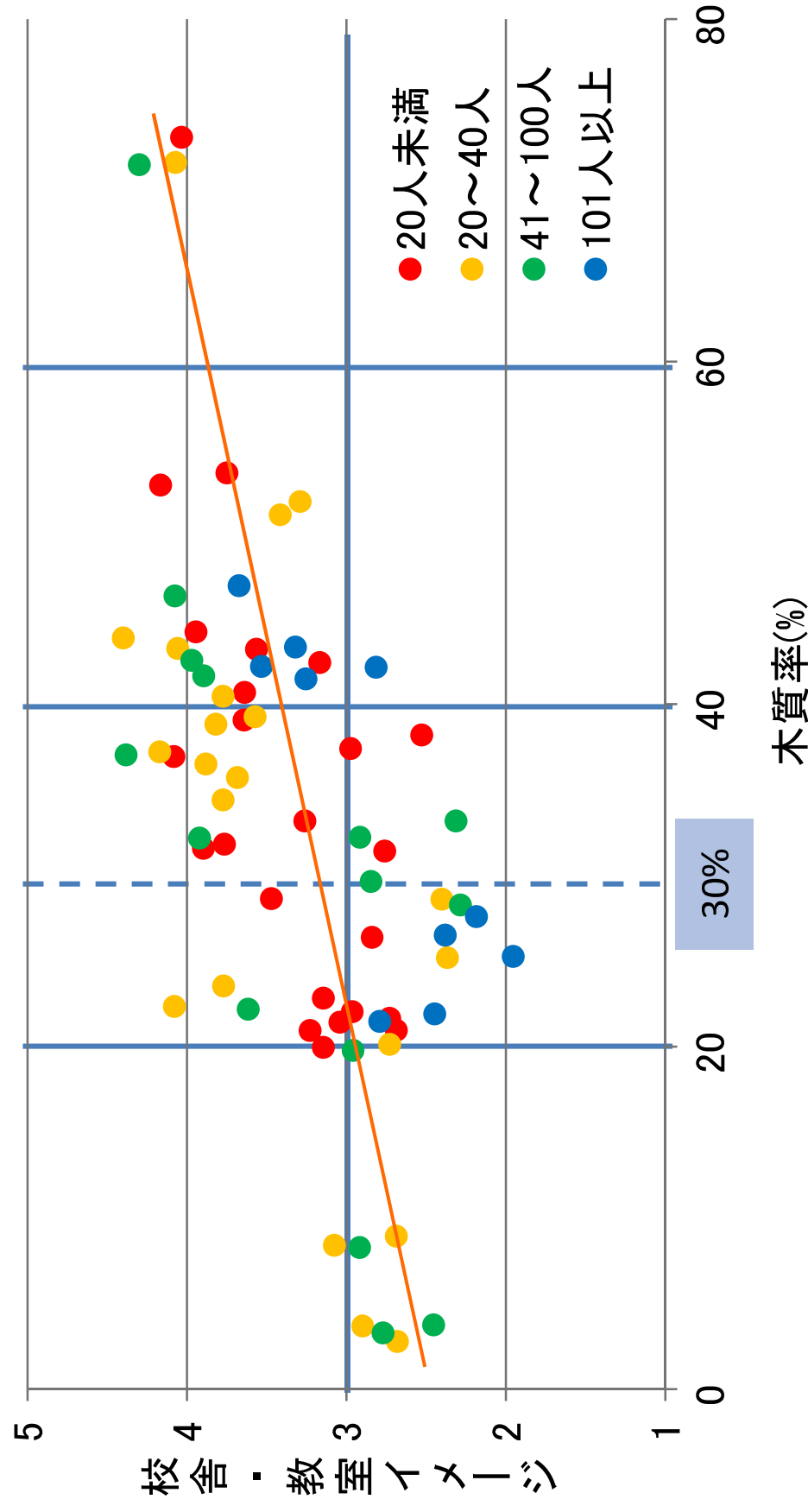


図8. 木質率と教員の校舎・教室イメージとの関係 (n=70)

校舎・教室イメージと学級イメージとの関係

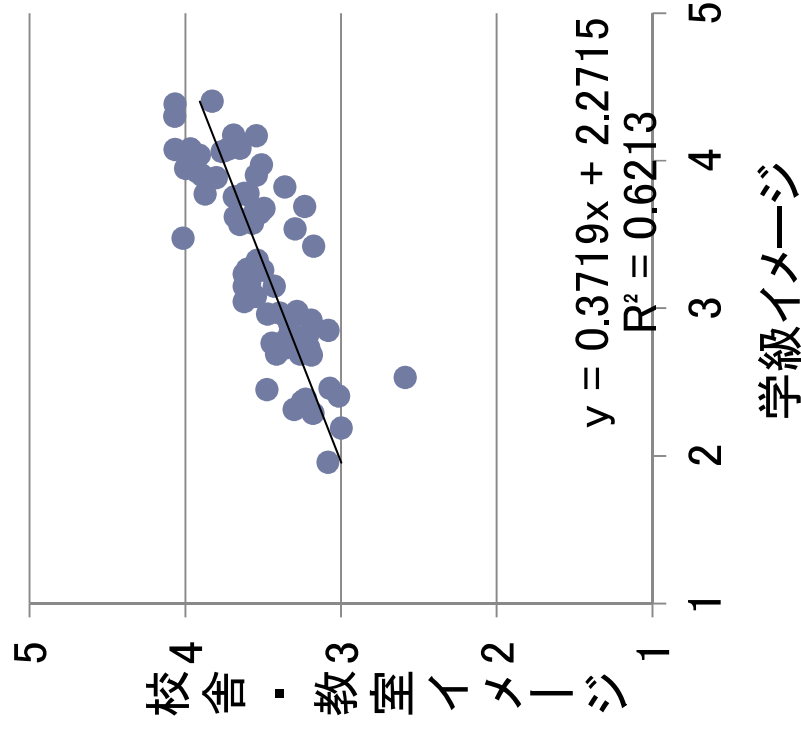


図6. 教員の校舎・教室イメージと学級イメージとの関係 (n=70)

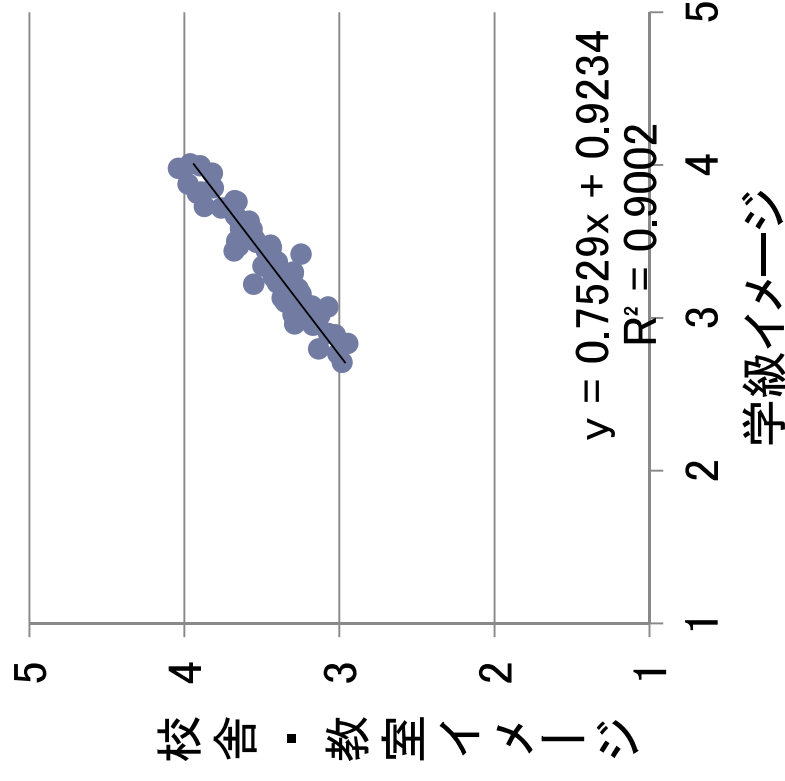


図7. 児童・生徒の校舎・教室イメージと学級イメージとの関係 (n=71)